

SOAI *familiar*

2015
No. 27

相愛ファミリア

相愛大学 www.soai.ac.jp
〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-1
相愛中学校・相愛高等学校 www.soai.ed.jp
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-23



夢をあきらめないで

——「日々の糧」は今も心の支え

2 インタビュー・社会で活躍する卒業生 女優 **青山郁代さん**

4 108歳の現役音楽家、嘉納愛子さん

6 仏教で心理世界を再構築

対談 名越康文 客員教授／益田 圭 人文学部学部長



生涯女優として
舞台の上で
輝き続けたい

青山郁代さんは女優としてミュージカルや芝居など舞台を中心に活躍しています。最近では、「関ジャニの仕分け∞」でテレビ出演するなど、活躍の場を広げています。歌にダンス、演技とオールマイティーに輝く青山さんに、今の思いを聞きました。

社会で活躍する卒業生

女優 青山郁代さん

相愛高等学校音楽科
2004年3月卒業

「レ・ミゼラブル」
コゼット役を射止めて

青山さんは大学を卒業後、上京してミュージカル俳優の養成所に入ってダンスや歌のレッスンに励んでいました。在籍中にミュージカル「ゾロ」の出演が決まり、その後も「風と共に去りぬ」「ミス・サイゴン」などに次々と出演。2013年には約1万5千人の応募者の中から、「レ・ミゼラブル」のコゼット役を射止めました。

「お客様と一緒に作り上げる舞台の上では、普段よりも何倍も生きている感じがします。この緊張感、刺激を一度経験するとやめられません」と青山さんは舞台に立つ魅力を語ります。

最初は雑誌でオーディションを探しては応募していました。少しずつ舞台に立ち始めた頃、



青山郁代 1st ソロライブ「Secret」より



現在の所属事務所が30周年に行ったオーディションを受け、所属することに。以後、テレビに出演するなど仕事の幅が広がっています。

求められる精神的・肉体的な強さ

トントン拍子で華やかな世界を駆け上がっているようにも見えますが、その裏では、辛い思いも数多く経験しているそうです。オーディショ



ンに合格しなければ舞台には立てません。「私の場合からすると、何度も何度も受け続けてやっと1回受かるかどうか。最初のころは、落ちると立ち直れないくらい泣いていました。安定していないことへの恐怖心を克服するには、精神的な強さが求められます。落ちても、「求めている役のカラーと違っただけ」と考えられるようになるまでには、仕事を始めてから2年以上かかったそうです。

いつでも歌える態勢でいられるよう、練習やトレーニング、体調管理は欠かせません。実際、「明日、これを歌って」と言われることもあるそうです。「1週間歌わなければ、確実に声はだめになります。声帯も筋肉ですから」と青山さん。毎朝、決まった発声練習をし、寝る前には筋トレとストレッチを欠かしません。「体を追い込む仕事です。稽古の量が自信につながるんです」

夢をあきらめない

子どもの頃からの「女優になりたい」という夢の実現へ、青山さんが最初の一步を踏み出したのは、相愛中学2年生の時でした。相愛高校の音楽科に進もうと、自分の意志で歌とダンスを習い始めました。

相愛は「生徒の持ち味を伸ばしてくれる学校」と。学生時代、毎日の礼拝で斉唱していた『日々の糧』は今でも心の支えとなっているそうです。「今日行き詰まっても心を腐らすな 明日に確信が無くとも絶望するでない 如何なることもいつまでもこのままということはない 常に未来に希望をもって生きるのだ」。すらすらと出てきます。

目標は憧れの浜木綿子さんのように、生涯女優として芝居を続けていくこと。「お芝居についてなら、どんなに苦しいことでも乗り越えられます。本当に欲しいものは絶対に取りに行きます」と強い意志を表す青山さん。相愛の後輩たちへ、「今思っている夢をあきらめないで。まずやってみることが大事です。夢はけっこう叶うので」とメッセージを送ります。





●相愛大学名誉教授
声楽家 嘉納愛子さん

山田耕筰じきじきの 教えを継承したい

声楽家、嘉納愛子さん（音楽学部名誉教授）は「赤とんぼ」などで知られる作曲家で本学の初代音楽学部長の山田耕筰（1886～1965）に日本歌曲の真髄をたたき込まれた。108歳になる今も恩師の教えを若い世代に継承したいと願っている。

車いすのまま壇上に上がった嘉納さん、のどの調子が悪いのを気にしながら声を振り絞った。「感謝と感動でドキドキしています。私には果たさんならん義務が残っていますから、一生懸命に生きます」。この3月に帝国ホテル大阪で開かれた108歳を祝う会には300人ほどが集まった。「山田先生じきじきの教えを伝えるのが使命だと思っていますねん」

レッスンはいつも大阪市内の自宅のリビングで。教え子たちがリサイタルを開く前、作品を携えてやってくる。1時



間半の予定が3時間になることもしばしば。つい熱中して厳しくなってしまうらしい。山田耕筰の作品では『からたちの花』が一番難しいとか。「この歌は叙事と叙情を交代で繰り返す。バランスが難しいの。こればかり3カ月も練習したことが忘れられないわ。歌ってはだめ、語りなさいと教わった。本当にあっちこっちでよく歌ったわ」

自分の歌に満足したことはないが、一度だけ気持ちよく歌えたことがある。それは103歳のときだった。最古の現役園舎で、重要文化財に指定されている大阪市立愛珠（あいしゅ）幼稚園でのコンサートで歌った『からたちの花』だった。「高い天井の、一番高いところに窓があいているの。その窓に声がすーと入っていくような感覚。若いときよりもよく声が出たのよ」と振り返ります。

「音楽は私の生きる力。心を鍛え、豊かにもしてくれる」。そう言って、にこやかに続ける。「まだまだ歌いたい、ピアノを弾きたいの。それに、もっと歩きたい、おいしいものも食べたい。もう『いたい』尽くしの（笑）。お肌の手入れも外出前の服選びも手を抜かない。「生きている以上、だらしのない

はイヤ」との思いから。いまどきの声楽家について尋ねると、おほほほほ、としばらく笑って、こう答えてくれた。「下手よね。日本語がわからなくなるのよ。それでは人に共感を与えることはできないわ。聴く人の目の前に情景が思い浮かぶように歌わなくてはいけないの」

祝う会からしばらくして生きる元気をもらったという手紙がたくさん届いた。「そうね、この歳になって懸命に生きるって言ったんですもの。若い人も負けてはいられないわ。50、60歳は花なら蕾。70、80歳は花盛り。ひとつでいい。打ち込めるものを見つけて、がむしゃらにやってみることが大事じゃないかしら」

年齢について問うてみると「あら、もう108歳？ もっと上手に歌いたい、美しい日本の歌を伝えたいと思っていたらいつの間にか100歳も超えてたわね」

最後に言葉をいただいた。「長く生きてきて思うのは、人生はまちがいない公平だということ。いいことばかりも悪いことばかりありません。苦労したら、同じだけ恵みがあるんです」



108歳を祝う会にて



2月22日（日）に行われた、相愛大学学内オペラ公演は今年で23回目を迎えました。これまではモーツァルトの作品を上演してきましたが、今回はドニゼッティの『愛の妙薬』に挑戦。今までにない合唱への負担や古典から脱して真のベル・カント唱法が求められる作品に初めは不安もありましたが、声楽専攻一丸となって作品に向き合い、その集大成が披露できたと思います。今回得たことが大きな自信へと繋がってくれるはずですよ。



●音楽学科声楽専攻 4年生 松本沙友里さん
入学した時から憧れていたオペラの舞台に、初めて出演しました。稽古では先生方から細やかなアドバイスを沢山頂き、基礎の大切さや、それを身に付けることの難しさを改めて感じました。多くの方に支えられて迎えた本番は私のかけがえのない思い出になり、自信へと繋がりました。オペラの稽古で学んだ、役の心情を楽譜から読み取り表現することを、これからの演奏に活かし、さらに磨いていきたいと思っております。



鍛錬の成果を堂々披露

2月14日（土）、ザ・フェニックスホールで専攻科修了演奏会が行われました。これは大学卒業後にさらに高いレベルでの勉学を続けた専攻科生が、その成果を披露する演奏会です。今年は他大学出身者を含む弦楽器3名、管楽器3名、打楽器2名、声楽2名の合計10名が出演。いずれも培った技術や表現を十分に出し切り、終演後にほとんども晴れやかな笑顔を見せていました。



1995年ロシア公演

相愛ジュニアオーケストラ イタリア公演が決定!

相愛ジュニアオーケストラは、故斎藤秀雄教授の薫陶を受け現在もその独自の指導法を継承しており、創設以来、幾度となく海外公演を実施。近年では、2010年に中国瀋陽市へ。

今般、本学の名誉教授であり、元声楽専攻教授の佐藤康子先生やローマ在住の富永正子様（本学卒）の多大なるご協力と、青山財団様のご理解のもと、2015年7月21日～31日にかけて、イタリア公演が実現することとなりました。ローマ、サンガッリナーノ、ミラノに於いて四公演を予定。幼少期における音楽文化の振興、そして将来の相愛オーケストラの担い手となる相愛ジュニアオーケストラのメンバーの更なる飛躍に期待し、全員の健康と無事を第一に、準備を進めています。

相愛オーケストラ委員長 中谷 満

かのう・あいこ 声楽家、音楽教育者。1907（明治40）年1月1日、大阪市生まれ。東京音楽学校（現東京藝術大学）卒業後、山田耕筰に師事。日本歌曲を学びながら、山田耕筰とともに演奏会や大阪BK（NHK大阪放送局）のラジオ放送に出演し、歌手として活躍した。1934（昭和9）年に結婚を期に引退。1949（昭和24）年、相愛女子専門学校（現相愛大学）音楽科の講師（のちに教授）となり音楽活動を再開。長きにわたり、音楽教育者として活躍の場を広げる。1983年（昭和58）年、勲四等宝冠章を受章。



人文学部学部長
益田 圭

対談
公開講座
宗教心理学

名越ワールドの魅力

仏教で心理世界を再構築する



客員教授
名越康文

テレビ・ラジオや執筆活動などで幅広く活躍する名越康文客員教授の公開講座「宗教心理学」は毎回、告知から数日間満席になる人気ぶりだ。講座を主催する相愛大学人文学部の益田圭学部長と名越先生に、「仏教」と「心理学」について語っていただいた。

益田 相愛学園は、長年にわたって仏教を基盤とした教育を行ってきました。精神科医でいらっしゃる名越先生にとって仏教とはどのようなものですか。

名越 仏教ほど面白いものはないです。一本の筋ではなく、ハーモニーのような哲学です。一つの事象、例えば対人関係の悩みについて、心の成長段階に合わせて、複数の見方が即座に出てくる。「仏様は最後にはこうなさいってたぶん言ってるんじゃないか」と。

もそこへの到達までにグラデーションがあって、それぞれが正しい。

仏教を勉強すると人は最期まで輝きます。人間の成長が死によって分断されない。逆に言えば、死というのは通過点で、次が始まる。体力の低下に伴って人生はしょぼくなるだけという体力思想とは違うんです。40歳を過ぎてから仏教を勉強するとどんどん楽しくなってきます。以前より人の話を聞けるようになり、がつつせず人に人のためにという気持ちになれる。まさ

に大師の心。西洋の学問だけだと40歳過ぎるとジリ貧です。この差はすごく大きいと思います。

仏教は生活空間に浸透

益田 私の専門は社会心理学で、偏見や差別というものを社会心理学的に研究しています。人権というのは場合によって逆の使われ方をすることがあり、諸刃の剣という面があります。仏教の思想というのは何かそれを乗り越えるものがあるのではないのでしょうか。

名越 仏教は私たちの文化空間でもあるんです。例えば、「手前ども」と言いますよね。自分たちのことを言うのに、「あなたの前に」と相手を

主体にするのも、たぶん一つの仏教思想ですよ。相手がいるから、周りがあるから私がかかされているという関係性を取り入れています。毎日の空間のなかに仏教の思想は浸透しています。どこからが仏教でどこからがそれ以外の機能的な生活かという区切りはそもそもないんです。それを欧米の人は、政教分離のように分けて考えることが多い気がします。機能的な生活、つまり生命を維持する生活と宗教的生活というのは分割できているんです。仏教を勉強すると、宗教というのは枠組みのなかに陳列するものではなく、すでに空間というものの中にあって、分かっていくのではないのでしょうか。

益田 なぜ差別があるのかということの研究していると、心理学的に見えてくる要因とは違うものがあるのではと感じることがあります。それだけに、空間のあり方みたいなものは大事だと共感しますね。空間的なものの影響があり、一方でそれを乗り越えていける空間的なものもある。社会全体のなかであって、人間の考え方や行動の選択肢をある程度、狭めていくような働きをする場というイメージです。

名越 日本人はすぐに人とつながれますよね。こうして話している時もうなずき合うけど、欧米の人は相手の話をじっと聞く。話している間もコミュニケーションし、相手に感応、同調し、たえ



ずつながっているというのは日本人のすごい能力です。ただ、精神的支柱がないまま感応し合い、他人に影響を受ける能力だけが先走ってしまうと、人に過剰適応して、しんどいことが起こる。例えば、引きこもりというのは、外へいったらつながってしまう。つまり影響を受けすぎるから、引きこもりという面があると思うんです。なので、精神的な支柱、自信というものが大事です。次は自信をテーマに本を書きたいと思っています。日本人にとっての自信とは何かを。

2時間ぶっ通しで話すことも

益田 講座での名越先生は目をきらきらさせ、楽しそうに仏教と心理学の話をしておられますね。

名越 行き詰まっていた時に仏教の本を読むようになりました。2、3カ月の間、1日4時間も瞑想していました。仏教の歴史をたどり、どのようにに仏教がこの国の風土を取り入れ、大衆が理解、実践しやすいように変貌を遂げてきたのかを自分なりにつかみました。そうすると仏教を心理学的な文脈、用語で解説したくなりまして。そんな時に、相愛大学の釈徹宗教授に「うちでやりますか」と誘っていただきました。僧侶の資格もないのにいいのかなと思ながらも、すでに2年も続けさせていただいています。人生をブラッシュアップし、周りの人と仲良く、ストレスを減らして生きていくためのヒントから、もっと高いレベルの仏教の思想までを、仏教的素養のない人にも興味を持ってもらえるようにと思って話しています。

益田 受講生の方もすごくうれしそうに来られるんです。大学の授業も学生があんな顔で来てくれるようにならないかと、と思います。

名越 講義が始まって10分もしないうちに、自分じゃなくなっています。自分の言いたいことを話すというよりは、「これ言え」ということが湧き上がってくる感じです。2時間ぶっ通しの時もありませんし、いつも汗だくです。聴いている方



なごし・やすふみ 1960年奈良県生まれ。精神科医。専門は思春期精神医学、精神療法。日本テレビ系列「シューイチ」をはじめ、テレビ・ラジオでのコメンテーターや執筆活動など様々な分野で活躍中。2013年より相愛大学客員教授として公開講座を担当。

は辟易するかなと思うけど、また来てくださる。怖いもん見たさじゃないですかね、次はどこで吠えるのかとか。(笑)

心は自分ではない

益田 名越先生が講座を通じて伝えたいと思っておられる「名越心理学」の醍醐味とはどのようなものでしょうか。

名越 まず、心は自分ではないと徹底的に知ることです。言いたいことが言えなかったり、やりたかったことができなかったり。あるいは、やりすぎてしまったり。自分自身と心は違うということに無意識のうち、振り回されてしまいます。馬と御者の関係のように心を御していくためには、心の構造を理解し、それを実践できるようエクササイズすることが必要です。これが名越心理学の基本です。仏教の文化的、社会的側面や性格分類などにも話は飛びますが、心と上手につきあっているかにフィードバックしていきます。もっと自由度のあがる生き方ができるような考え方、心の捉え方を身につけてもらえればと思っています。

JINBUN NEWS

雅楽界の重鎮を招き 関西初の演奏



2014年10月25日(土)、本町学舎アンサンブルスタジオに

おいて、雅楽界の重鎮で芸術院会員・文化功労者でもある芝祐靖氏をお招きして、相愛大学公開講座「雅楽への想い」を開催。第一部は本学の小野真准教授が聞き手となり、雅楽入門のトーク。第二部は雅楽教員を中心とする相愛雅遊会による雅楽演奏。古典曲二曲に加えて芝氏作曲の現代雅楽「舞風神」も関西で初めて演奏されました。



めざせ国語の先生!

国語科の教員をめざす学生が、自主的な勉強会をしています。その思いに

広がり見せる

共感した日本文学・歴史文化専攻の教員が集まった学生をサポート。自分ばかりでも、人に教えるのは、意外と難しいものです。勉強会では、専門教科の復習をしながら、授業の工夫や説明の仕方を学習しています。

また、教職科目や採用試験の情報を共有することで、高いモチベーションを保っています。

勉強会の輪!

●「宗教文化士」に全員合格!

「宗教文化士」とは、2011年にスタートした、日本や世界の宗教について幅広く学び、宗教への理解を深めた人を「宗教教育文化推進センター」が認定する資格です。この資格の意義は、宗教に直接関わる人だけではなく、教育や観光

などの現場で求められる知識や理解を身につける点にあります。具体的には、認定された大学で決められた単位を取得したうえで検定試験を受け、記号選択と論述双方の問題に正解しなければなりません。

本学では、仏教文化学科開設時に宗教文化士資格取得可能な科目が開設されました。

認定科目の単位を修得した、人文学部3回生の風間瞳さん、小林

育美さん、松本恵理子さんの3名が、昨年11月に行われた試験に挑みました。3人は、それまでの1年半の間、仏教文化学科の教員とともに勉強会を重ねただけでなく、最後の半年間は論述問題に向けた個別指導も受け、見事に全員合格!

「3人に続け」とばかりに、受験をめざした学びは後輩たちに引き継がれています。



人間発達学部
子ども発達学科



夜のキャンパスで小学生と保護者も一緒にセミの羽化を観察。セミのナイトウォッチングにお父さん・お母さんも感動の連続でした。



相愛ビオトープで小学生とチョウや田んぼ・ため池の生き物を観察。都会育ちの子どもたちは興味津々でした。

新たな取り組み

体験!発見!やってみよう! プロジェクト型アクティビティ

子ども発達・発達栄養の両学科が連携し、幅広い世代との交流を通して専門職としての力の育成をめざす、新たな取り組みを実施。“相愛ビオトープ”や“相愛農園”など本学の豊かな自然環境や、新調理室や実験室等を活用し、自然(生き物や植物等)と人(学生・教職員・地域の人)が共生し集う空間として、地域社会の活性化に貢献しています。

2014年はPart1~Part11のプロジェクトを企画し、野外活動や理科実験、調理科学実験や調理実習など約30種類の活動を実践しました。対象は2歳から80歳以上まで幅広く、多様な人たちと共に活動する体験を通して、学生たちはかかわり方や援助方法を実践的に学びました。子ども発達学科が実施したユニークな活動の一部を紹介します。



夏休みには小学生対象の「自由研究お助けシリーズ」でサイエンス体験。白衣に身を包んだ小さな博士たちは目を輝かせてなぜ解きに挑戦していました。



平均年齢80歳の皆さんと小学生とで干し柿作り。同じテーブルでおしゃべりしながら一緒に完成させました。



土曜日に2~6歳の子どもたちがお父さんと一緒に工作して、遊ぶ体験。新聞紙で作ったロケットの飛ばしっこ競争に親子で夢中でした。



相愛ビオトープのかまどで小学生と牛乳パックを使ってホットドック作り。「めっちゃおいしい!」と驚いていました。

人間発達学部
発達栄養学科



開発プロジェクトで実践力アップ!

菜食健康な
とんかつ



新感覚の
和菓子

「福寿堂秀信」和菓子開発プロジェクト “MONAKARON(もなかるん)”が誕生!!

京阪百貨店開業30周年「食育推進プロジェクト」の一環として、管理栄養士をめざす発達栄養学科の学生と和菓子の棟福寿堂秀信とのコラボで生まれた、新感覚で自由な発想の合わせ最中「MONAKARON」。リーダーの4回生西本佑加さんは「カラフルな洋菓子マカロンと日本で古くから愛される最中を組み合わせさせた『MONAKARON』は、新しい発想の商品を開発したいという私たち学生アイデアと和菓子職人さんの伝統の技とのコラボレーションで完成した自信作です」。



※京阪百貨店で期間限定販売! 詳細は棟福寿堂秀信ホームページをご覧ください。

「とんかつKYK」お弁当開発プロジェクト 14種類の野菜を使った 野菜彩りかつ弁当を販売!!

京阪百貨店での春の感謝祭では、「とんかつKYK」とコラボして開発した春を感じる行楽弁当を、3月中旬から4月にかけて販売。「大好きなとんかつをより健康的なお弁当として、たくさんの人にご賞味いただけるよう不足しがちな野菜をふんだんに使い、春らしく仕上げました」とリーダーの3回生西森伽那絵さん。



新作 「徳」コラボ弁当第3弾 好評販売中!!



栄養女子やさい弁当
「B.H.V」



春野菜たっぷりすき焼き弁当
「箱入り牛娘」



日本のおふくろ弁当
「ほほえみ」

住之江区にある老舗料亭「徳」とのコラボ第3弾として、2・3回生15人がお弁当を開発。学生ならではのバランスのとれた彩りの綺麗な春のお弁当が完成。3月2日より6月まで販売中。「自分が食べたいものを作るのではなく、お客様の欲しいものを適切な価格で提供することが大切。品質の良さを決定するのは自分たちでなくお客様という徳代表のアドバイスが心に残りました」と学生の一人は感想を述べてくれました。

「徳」とのコラボ「彩食健味 椿」 「お弁当・お惣菜大賞2015」で 見事優秀賞に!!

一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会が主催する「お弁当・お惣菜大賞2015」で、昨年、本学と老舗料亭「徳」がコラボして開発したお弁当「彩食健味 椿」が、応募総数44,746件の中から見事、優秀賞を受賞。この大賞は見た目、栄養バランス、素材の活かし方、味付けなど7項目の最終審査を経て決定。現在、「徳」で販売中です。



第2回 国循のご当地かるしおレシピ プロジェクト2014

S-1g大会 本学で開催!

第2回のS-1g(エス・ワン・グランプリ)大会は3月7日(土)、国立循環器病研究センターと共催で盛大に開催されました。全国から寄せられた136件のうち事前審査を経た20組がレシピ最優秀グランプリをめざして大集結! 審査員として参加の大谷紀美子学園長は

「どれも特産品を活かした逸品で美味しく印象的でしたが、一般家庭で毎日作られるメニューとしては、ちょっと大変かなという印象を受けました」とコメント。全国規模の一大イベントは、マスコミにも取り上げられ、減塩の取り組みに貢献する本学が紹介されました。

相愛での学びを胸に 人生を力強く生き抜く

高校

高校卒業奉告参拝・帰敬式



2月26日(木)、高校3年生が本山(西本願寺)と大谷本廟を訪れ、卒業を無事に迎えたことを奉告参拝しました。合わせて行われた帰敬式では、希望者77名と大学生、並びに保護者を合わせた総勢111名が受式。いつもと違う静かな雰囲気の中で、生徒一人ひとりに、ご門主様より、おかみそりがあてられました。川崎奈央子さん(高3)が代表して法名を拝受し、山下海さん(高3)が帰敬文を読み上げ、相愛学園に学んだお念仏のみ教を大切にこれからの人生を力強く生きぬくことを誓いました。

帰敬式終了後、高校3年生を代表して野村日菜さんと三浦由貴奈さんに感想を述べてもらいました。家が浄土真宗本願寺派の門徒だという野村さんは、「亡くなったおじいちゃんがよく式章をつけていたのを思い出して、ちょっと感慨深くなりました。少しだけ気持ちが理解できたように思います。相愛で学んだ浄土真宗の

教をこれからも大切にします」と嬉しそうに語ってくれました。三浦さんは、「式自体に、日常にはないきれいさを感じて、やっぱり受けてよかった。相愛では本当にいろんなことがありました。つらいことも楽しいことも。でも今の私が、その一つ一つを大切な人生の一部だと思えるのは、毎日読んだ『日々の糧』など、この学校でしか味わえない環境のおかげかなと思います」と素敵な笑顔を見せてくれました。



高校

自然を体感した 充実の4日間

冬季集団生活(スキー合宿in長野)

1月30日(金)、高校1年生81名が冬季集団生活(スキー合宿 in 長野)のため、長野県の北志賀高原に出發しました。

到着してみると、北志賀高原の天候は大雪。降りしきる雪のおかげで、パウダースノーの新雪を経験。気持ちのいいスキー講習でしたが、時折ホワイトアウト気味になる時もあり、自然の厳しさも体感しました。



中学

作文・詩の部で 2名が特選に

全国児童生徒作品展



賞状を持ってほほえむ廣岡さん(左)と宮越さん

今後につながる演奏ができた

大阪国際女子マラソン

中学・高校

1月25日(日)に行われた大阪国際女子マラソンで相愛吹奏楽部が応援演奏をさせていただきました。今年は例年に比べて暖かかったので寒さに震えることもなく、良い天気の中で演奏することができました。また、女子マラソンだけではなく、一般ランナーによるハーフマラソンも開催されていましたが、しんどいはずのランナーの方からの声援もあり、頑張ることができました。また観客の方からも励ましの声やアンコールの声をかけて頂いたり胸が熱くなる一時でした。この経験を今後の活動につなげていきたいです。

吹奏楽部部長 高2 鈴木千裕



本願寺主催の第59回全国児童生徒作品展に今年も中学生全員が作品を応募。その結果、中学1年生の部の特選に宮越七海さん、中学2年生の部の特選に廣岡和佳さんがそれぞれ選ばれました。(他、入選4名、佳作16名選出)

受賞者一覧		入選	
中1	小谷 華梨	向井りな	
中2	井上 瑠月	松浦 華奈	
		佳作	
中1	白神優芽花	中村 恭代	宮代 真琴
		山本 祐加	
中2	井上 萌衣	糟野 優香	菅野 市子
	下 沙綾	高岡 綾乃	内藤 夏希
	堀川 夢叶	松尾 風花	藪内きさら
中3	富田 麻美	福岡 綾	宮村 希紀

笑顔あふれる門出 華やかに

2012年度卒業生 成人の集い

1月5日(月)、相愛高等学校の2012年度卒業生約80人が北御堂(津村別院)に集合し、成人の集いが行われました。先に北御堂に参拝をし、新成人一人ひとりが献華と焼香を行いました。北御堂の階段で集合写真を撮影したのち、友人や先生、そして保護者の方々ともたくさん写真の撮りました。午後は、場所を心齋橋のホテル日航大阪に移し、立食で祝賀会をしました。ビンゴゲームや、音楽科のコーラスなど楽しい時間を過ごしました。



大学

希望と自信に満ちた旅立ち



2014年度相愛大学卒業証書授与式、相愛大学音楽専攻科修了証書授与式が3月18日(水)、本学南港ホールにて挙行されました。今年は、音楽学部85名、人文学部56名、人間発達学部117名、音楽専攻科10名が卒業証書・修了証書を受け取りました。この日を迎えた卒業生たちは、社会へと立ち立する喜びに満ちた顔、自身の成長に対して自信と誇りに満ちた凛々しい目…これからの活躍に期待させる様々な姿を見せてくれました。式後に、振り袖や袴姿の多くの学生が、お世話になった先生たちを囲んで記念撮影する風景は、古き相愛の歴史を伺わせるシーンでした。

また、卒業記念パーティーがホテル日航大阪にて開催され、学生として過ごす最後の楽しいひとときを満喫しました。



高校

それぞれの思いを胸に



2月28日(土)、第68回卒業証書授与式が挙行されました。旅立ちへの希望に満ちた顔、成長に誇りと自信を覗かせる顔、友との別れに寂しさを抱いている顔…。凛々しい姿の中にいろいろな表情を見せる卒業生たち一人ひとりに、安井大悟校長より、卒業証書が手渡されました。

式の終了間際、卒業生から「ちょっと待って下さい!」の声。総立ちした卒業生たちが、担任の先生そして両親へ感謝の言葉と歌を送る一幕がありました。参加した多くの保護者の方々は、その出来事に一緒に涙を見せていました。

卒業式当日、歴史ある相愛にふさわしく、品格あるザ・リッツ・カールトン大阪にて、卒業記念パーティーが開催されました。運ばれてくるフランス料理の味を堪能しつつ、各クラスごとの出し物では、流行のダンスを踊ったり、担任の先生への想いを込めた替え歌を披露するなど、笑い涙に包まれていました。



中学校

誇りを持って新たな道へ

3月14日(土)相愛中学校で卒業式が行われました。今年度は44名の相愛生が、その義務教育を終え、自立への大きな一歩を踏み出しました。3年間、ちょっと大きかった制服は、今では少し小さいくらいに。身も心も成長した卒業生の後ろ姿に、客席では目頭をハンカチで拭うシーンが多く見られました。



地域に開放された 新たな食育空間

リエゾンキッチン サイエンススタジオ完成

人間発達学部発達栄養学科は、地域住民の食育・栄養支援を通じて、管理栄養士としての社会人基礎力の形成に力を入れています。

その一環として、この度、2014年度文部科学省私立大学等教育研究活性化設備整備費補助事業の採択を受けて、5号館104教室が地域に開放された新たな食育空間、「相愛大学リエゾンキッチンサイエンススタジオ」として生まれ変わりました。



進化し続ける

教育環境

特集

南港
学舎

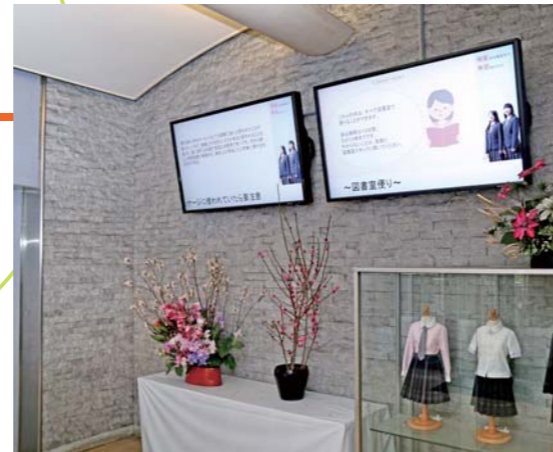
アクティブラーニング専用教室
COSMO-AI(コスモアイ)完成

学生自らが発信・提案する
学びの空間

2014年度文部科学省私立大学等教育研究活性化設備整備費補助事業の採択を受け、2015年2月18日(水)に、南港学舎7号館2階にアクティブラーニング専用教室COSMO-AI (Communication-Oriented Square for Maximum Outcome through Active Interaction)が完成。

この教室は、教員が一方的に知識を教える「講義型」授業ではなく、学生自らが課題を解決したりプレゼンテーションをしたりする授業を行う場所としてリニューアル。

一般企業では自ら提案していく力がより必要とされるなか、学生にはその力を最大限修得してもらうべく、今回の整備事業が行われました。



本町
学舎

情報の伝達に有効活用

インフォメーションディスプレイ完成

2014年7月より、エレベーター前ロビーに2台、食堂に1台のデジタルサイネージによるインフォメーションディスプレイを導入しました。

図書室便りをはじめとした校内ニュースやキャリア教育コンテンツの配信、連絡事項の掲示に活用しています。

また、イベントや入学式・卒業式の式典時には、生徒や来校された方へのメッセージを掲示しています。

森ノ宮医療大学との 包括連携協定締結



相愛大学と森ノ宮医療大学は、相互に協力し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与する事を目的として、包括連携協定を締結することを決め、2015年2月19日(木)に協定書調印式を執り行いました。

本協定は単なる大学間の連携にとどまらず、今後10年間で急激に高齢化がすすむと予想される南港ポートタウンを含む咲洲地域(住之江区)の活性化などを念頭に、地域と大学が一体となった取り組みを実現するための土台づくりと位置づけています。すでに、相愛大学と森ノ宮医療大学は、大阪市住之江区とそれぞれ包括連携協定を締結しており、本協定をもって地域再生をめざした協働トライアングルが形成されました。

調印式では大阪市住之江区の高橋英樹区長からのコメントも紹介され、今後の取り組みなどを再確認する機会となりました。

2014年度 コンサート報告

今川 ころ (高1 Vn)

●第16回関西弦楽コンクール 受賞者披露演奏会
2014年11月9日 ザ・フェニックスホール

芝内もゆる (高2 Vn)

●第68回全日本学生音楽コンクール
入賞者発表演奏会・表彰式
2015年1月11日 ザ・フェニックスホール

細田 知佳 (高3 Pf)

●第5回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan
受賞者記念ガラコンサート
2015年1月18日 浜離宮朝日ホール

松岡 井菜 (弦楽器3回生)

●ABCフレッシュコンサート
2015年2月8日 関西フィルハーモニー管弦楽団と協演。
他、NHK FM放送「リサイタルノヴァ」に出演する。

2014年度 退職者一覧

大学 教員		事務局	
音楽学部	砂田 和道	東 沙紀	上江洲志帆
人文学部	大村 英昭	小川 智成	小川 裕子
	直林 不退	門永しのぶ	塩谷 亮
	前垣 和義	徐 未凰	竹内 晴子
人間発達学部	北村 沙織	津田 春代	土井 純三
	谷上 麻侑	富田 健治	野口 正則
中学校・高等学校 教員		吉岡 絹子	
	小林 博則		

コンクール入賞者

【音楽教室】

- 第26回子供のためのヴァイオリンコンクール
第1部門 銀賞・指導者グループ賞 齊藤 里香 (年長)
第3B部門(小学3・4年生) 銀賞 猪上 奏 (小4)
- 第16回関西弦楽コンクール
ヴァイオリン部門 優秀賞 首藤 主来 (小6)
- 第4回日本パッサコンクール(ピアノ)
神戸地区大会 中学生Bコース 奨励賞 上村 莉子 (中2)
- 第5回日本パッサコンクール(ピアノ)
神戸地区大会 中学生Bコース 優秀賞(全国大会進出) 上村 莉子 (中2)
- クオリア音楽フェスティバル 第5回オーディション
弦楽器部門A(小学1・2年生) 第1位 大熊 幹子 (小2)
- 第68回全日本学生音楽コンクール全国大会
バイオリン部門 小学生の部 入選 窪田 隼人 (小6)
バイオリン部門 中学生の部 入選 石川 未央 (中1)

【高校 音楽科】

- クオリア音楽フェスティバル 第5回オーディション
ピアノ部門本選 第3位 細田 知佳 (高3 Pf)
- 第5回日本パッサコンクール
高校生部門Bコース 優秀賞
全国大会(2/15)入選 山内 望美 (高3 Pf)
- 第15回大阪国際音楽コンクール
ファイナル入選 井上 帆南 (高3 Fl)
土井 千紘 (高3 Vn)
今川 ころ (高1 Vn)
陳 汰熙 (高1 Vn)
- 第20回KOBE国際音楽コンクール
奨励賞 井上 帆南 (高3 Fl)
- 第2回いかるが音楽コンクール2014 全国大会
第3位 山縣 朋佳 (高3 Vn)
- 第17回「長江杯」国際音楽コンクール
第3位(1・2位なし) 山縣 朋佳 (高3 Vn)
- 第8回ベートン音楽コンクール全国大会
自由曲コース 入選 金沢 侑奈 (高2 Pf)
- 第13回宝塚ベガ学生ピアノコンクール
入選 渡辺 君佳 (高2 Pf)
- 第16回関西弦楽コンクール
優秀賞 審査員賞 今川 ころ (高1 Vn)

【中学 音楽科進学コース】

- 第8回ベートン音楽コンクール全国大会
中学生の部 自由曲コース 第6位 伴 結生 (中3 Vn)

【大学】

- 第15回 大阪国際音楽コンクール(2014年10月10日)
リサイタルコース 第1位 生田 英奈(ピアノ・アドヴァンス課程4回生)
- 宝塚ベガ学生ピアノコンクール(2014年10月5日)
大学生の部 第2位 東口 雪菜(ピアノ・アドヴァンス課程3回生)
- 第16回シヨバン国際ピアノコンクールin ASIA(2015年1月8日)
大学生部門 アジア大会 金賞 高御堂 なみ佳(ピアノ・アドヴァンス課程2回生)
- 第20回KOBE国際音楽コンクール(2015年1月10日~12日)
C部門(大学生・一般)
金管楽器部門最優秀賞・兵庫県知事賞 上野 紗奈 (管楽器4回生)
- 第29回摂津音楽祭リトルカメラリアコンクール
リトルカメラリア賞受賞 中塚 葉月 (弦楽器4回生)
※リトルカメラリア推薦コンクール(2015年3月8日)で日本センチュリー交響楽団と協演
- 第11回クラリネットアンサンブルコンクール(2014年3月23日)
一般B部門 第2位
Milfy Clarinet Ensemble(ミルフィークラリネットアンサンブル)管楽器卒業生
中村 由美 松本 裕三子 松本 今日子 森井 陽香 八巻 志帆
- 宗次エンジェルヴァイオリンコンクール(2015年3月28日)
第2位 松岡 井菜 (弦楽器3回生)

相愛学園 Event Guide

(2015年5月~12月)

〔本〕=本町学舎
〔南〕=南港学舎

- 市民仏教講座
5月9日(土) 13:30~15:00
〔南〕学生厚生館S307 受講無料
- 本願寺ミッションスクール交流会
5月11日(月) 〔本〕講堂
- 特別奨学生による演奏会
5月12日(火)・13日(水)
〔南〕ホール 入場無料
- 親鸞聖人降誕会法要・本山参拝
5月21日(木)
- 特別公開講座
マキム・ヴェンゲーロフ マスタークラス
5月22日(金) 17:00~ 〔南〕ホール
大人2,000円/学生以下1,000円
※要事前申し込み
- ケネス・チェ サックス公開講座
5月24日(日) 〔南〕ホール
- 相愛大学オープンキャンパス
5月24日(日) 〔南〕キャンパス
- 北御堂相愛コンサート
5月28日(木) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 相愛コンサート(ピアノ室内楽教員による)
5月29日(金)
開場 18:10/開演 18:30
〔南〕ホール 入場無料
- 人文学部公開講座 人文の時
5月30日(土) 14:00~16:00
〔本〕F604教室 入場無料
講師：益田圭 教授
- 相愛中高第一回オープンスクール
5月30日(土) 〔本〕講堂
- ウィンドオーケストラ発表演奏会
6月1日(月) 〔南〕ホール 入場無料
- 体育祭
5月1日(月) 中央体育館
- 定例礼拝
6月4日(木) 13:20~14:50
〔南〕ホール 自由参拝
- 市民仏教講座
6月6日(土) 13:30~15:00
〔南〕学生厚生館S307 受講無料
- 公開講座ヴィオラスペース2015
6月8日(月) 〔南〕ホール 入場無料
- 中3修学旅行
6月10日(水)~12日(金)
- 相愛大学オープンキャンパス
6月13日(土) 〔南〕キャンパス
- 吹奏楽コンクール課題曲講習会
6月21日(日) 〔南〕ホール

- 1回生金管アンサンブル演奏会
6月25日(木) 〔南〕ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
6月25日(木) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 春期校内大会
6月25日(木) 〔本〕体育館
- 作曲作品発表会
6月27日(土)
〔南〕ホール 入場無料
- 人文学部公開講座 人文の時
6月27日(土) 14:00~16:00
〔本〕F604教室 入場無料
講師：高木学 准教授
- 学校見学会
6月27日(土) 〔本〕講堂など
- 高3乙女コンサート
6月27日(土) 〔本〕講堂 入場無料
- セバスティアン・ハーマン
ヴァイオリン公開講座
7月1日(水) 〔南〕ホール 入場無料
- 定例礼拝
7月2日(木) 13:20~14:50
〔南〕ホール 自由参拝
- 市民仏教講座
7月4日(土) 13:30~15:00
〔南〕学生厚生館S307 受講無料
- 人文学部公開講座 人文の時
7月11日(土) 14:00~16:00
〔本〕F604教室 入場無料
講師：石川玲子 准教授
- ジュニアオーケストラ
イタリア演奏旅行壮行演奏会
7月20日(月) 〔南〕ホール
- 北御堂相愛コンサート
7月23日(木) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
7月26日(日) 〔南〕キャンパス
- 相愛大学オープンキャンパス
8月9日(日)・10日(月) /
8月21日(金)・22日(土)
〔南〕キャンパス
- 相愛オーケストラ
やまと郡山城ホール特別演奏会
8月17日(月) やまと郡山城ホール
- 北御堂相愛コンサート
8月20日(木) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 相愛中高第二回オープンスクール
8月29日(土) 〔本〕講堂など
- 相愛大学オープンキャンパス
9月13日(日) 〔南〕キャンパス

- 木管アンサンブルフェスタ
9月15日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
9月18日(金) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 人文学部公開講座 人文の時
9月26日(土) 14:00~16:00
〔本〕F604教室 入場無料
講師：小野真 准教授
- サクソフォン・アンサンブル演奏会
9月27日(日) 〔南〕ホール 入場無料
- 定例礼拝
10月1日(木) 13:20~14:50
〔南〕ホール 自由参拝
- 相愛オーケストラ第64回定期演奏会
10月1日(木)
ザ・シンフォニーホール
- 市民仏教講座
10月3日(土) 13:30~15:00
〔南〕学生厚生館S307 受講無料
- 文化祭(乙女祭)
10月4日(日) 〔本〕学舎
- トロンボーン・アンサンブル演奏会
10月6日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- フルート公開講座
10月10日(土)・11日(日)
〔本〕アンサンブルスタジオ
- ホルンアンサンブル演奏会
10月13日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- 大学祭
10月17日(土)・18日(日) 〔南〕キャンパス
- 管打楽器専攻成績優秀者による
独奏演奏会
10月20日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
10月22日(木) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 相愛中高第三回オープンスクール
10月24日(土) 〔本〕講堂など
- バリ・チューバ・アンサンブル演奏会
10月27日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- クラリネット・アンサンブル演奏会
10月31日(土) 〔南〕ホール 入場無料
- 人文学部公開講座 人文の時
10月31日(土) 14:00~16:00
〔本〕F604教室 入場無料
講師：鈴木徳男 教授
- 報恩講話要
11月5日(木) 〔南〕ホール
- トランペットアンサンブル演奏会
11月5日(木) 〔南〕ホール 入場無料
- 秋期校内大会
11月5日(木) 〔本〕体育館
- 高3着付け
11月5日(木) 〔本〕学舎

- 相愛コンサート(声楽教員による)
11月6日(金) 〔南〕ホール 入場無料
- 市民仏教講座
11月7日(土) 13:30~15:00
〔南〕学生厚生館S307 受講無料
- 高2乙女コンサート
11月14日(土) 〔本〕講堂 入場無料
- 相愛大学オープンキャンパス
11月15日(日) 〔南〕キャンパス
- 相愛ウィンドオーケストラ
第37回定期演奏会
11月16日(月)
ザ・シンフォニーホール
- 高校コーラスコンクール
11月17日(火) 〔本〕講堂
- 御内仏報恩講
11月19日(木) 〔本〕礼拝室
- 作曲作品発表会
11月21日(土) 〔南〕ホール
- 相愛寄宿
11月21日(土) 〔本〕講堂
- 電子オルガン演奏会 GIFT
11月24日(火) 〔本〕講堂 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
11月26日(木) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- 輝くソリストの集い
11月28日(土) 〔本〕講堂 入場無料
- 山田耕祥先生没後50年
記念コンサート
12月1日(火) いずみホール
- 成道会法要
12月3日(木) 〔南〕ホール 自由参拝
- 市民仏教講座
12月5日(土) 13:30~15:00
〔南〕学生厚生館S307 受講無料
- 打楽器アンサンブル演奏会
12月6日(日) 〔南〕ホール 入場無料
- コントラバス・アンサンブル演奏会
12月8日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- 金管アンサンブルフェスタ
12月14日(月) 〔南〕ホール 入場無料
- 高3室内楽演奏会
12月14日(月) 〔本〕講堂 入場無料
- 北御堂相愛コンサート
12月18日(金) 12:25~12:45
本願寺津村別院(北御堂)本堂
入場無料
- フルートオーケストラ演奏会
12月19日(土) 〔南〕ホール 入場無料
- 音楽学古楽実習発表会
12月22日(火) 〔南〕ホール 入場無料
- 学校見学会
12月23日(水) 〔本〕講堂など

▶ 本学教員の近刊図書



『早わかり世界の六大宗教』
積徹宗 著
2015年2月発行
●朝日文庫 定価842円(税込)



『聖地巡礼ライジング
一熊野紀行一』
積徹宗・内田樹 著
2015年3月発行
●東京書籍 定価1,620円(税込)



『奈良平安時代の知の相関』
根本誠二・秋吉正博・
長谷部将司・黒須利夫 編
(直林不退 著)
2015年1月発行
●岩田書院 定価12,744円(税込)



『平安後期歌書と漢文学
一真名序・跋・歌会注釈』
鈴木徳男・北山円正 著
2014年12月発行
●和泉書院 定価8,100円(税込)



『食文化・味覚雑誌目次総覧』
浦西和彦・堀部功夫・
荒井真理亜 編
2015年2月発行
●日外アソシエーツ 定価23,760円(税込)